



2025年度後期 白鷗大学公開講座

No.	講 座 名	学 習 内 容	教 員	日にち	時 間
①	発達障害児童の育成支援	放課後児童クラブ(学童保育)でも発達障害児童が放課後生活を過ごしています。改めて、発達障害の特性理解に基づいた育成支援を考えてみましょう。	伊勢 正明	10月14日(火)	9時30分～11時00分
②	児童発達支援事業の役割と専門性	特別な配慮が必要な子どもが増えているとされています。ここでは、児童発達支援事業所の役割と専門性について確認していきたいと思います。	伊勢 正明	10月14日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
③	放課後児童クラブが連携・協働することの意味	放課後児童クラブ(学童保育)は、小学校を始めとした様々な機関との連携・協働が推奨されています。その意義と効果について考えてみましょう。	伊勢 正明	11月11日(火)	9時30分～11時00分
④	放課後等デイサービス事業の役割と専門性	特別な配慮が必要な子どもが増えているとされています。ここでは、放課後等デイサービス事業所の役割と専門性を確認していきたいと思います。	伊勢 正明	11月11日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
⑤	子どもの人権を踏まえた育成支援	放課後児童クラブ(学童保育)でも子どもの人権擁護は重要な業務上の課題です。育成支援の場における人権擁護に沿う具体的援助を考えてみましょう。	伊勢 正明	12月9日(火)	9時30分～11時00分
⑥	障害児支援事業と各所との連携・協働	児童発達支援事業や放課後等デイサービスと保育所・幼稚園や小学校・学童保育との連携・協働について考えていきます。	伊勢 正明	12月9日(火)	6時限目 (18時00分～19時30分)
⑦	写真で見るヨーロッパの数学と文化(1)	ヨーロッパでは、生活の中にたくさんの数学が根付いています。本講座では、ヨーロッパの美しい風景を見ながら数学の文化を追ってみます。1回目はドイツです。	後藤 学	11月7日(金)	17時30分～19時00分
⑧	写真で見るヨーロッパの数学と文化(2)	1回目に続き、2回目はイタリアです。	後藤 学	11月21日(金)	17時30分～19時00分
⑨	子どもの記憶	100円コインの図を書いてみてください。いつも見慣れているコインを描けたか？何度も見ているはずのものでも正確に思い出せない。人の記憶は案外あいまいなものである。この講義は、様々な記憶の実験を通して記憶のメカニズムと記憶方略について説明します。	鄭 曉琳	10月26日(日)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑩	ヒトはどんなふうにものを考えるか？—直感と論理	人は日常の中で、直感に頼って判断することもあれば、論理を用いて考えることもある。本講義では、心理学で知られる「4枚カード問題」「3つの扉の問題」などを手がかりに、人間の思考の癖や特徴を体験的に学びます。直感と論理の働きを理解することで、ヒトの考える仕組みに迫るものです。	鄭 曉琳	11月7日(金)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑪	数概念の発達と家庭環境	子どもは成長の過程で、数や量の概念を徐々に獲得していく。その基盤となるのが、ピアジェの研究で知られる量の保存概念である。本講義では、この概念がどのように成立していくのかを概観するとともに、積み木遊びや絵本の読み聞かせといった家庭での経験が、数概念の発達にどのような影響を及ぼすのかを考察します。日常的な関わりの中で、子どもの数的思考が育まれる過程を理解するものです。	鄭 曉琳	11月21日(金)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑫	誰でもできる楽しい杖道(1)	杖道(じょうどう)とは、神道夢想流杖術という古武道に基づく現代武道です。杖と太刀を用いて、二人一組で形(かた)の稽古をする形武道です。本講座で、杖道の基本動作と初歩的な形の体験をしてみませんか？ ＊運動のできる格好が望ましいですが、普段着でも大丈夫です。 ＊杖と太刀は大学でご用意します。	湯川 進太郎	10月23日(木)	3 時限目 13時00分～14時30分
⑬	誰でもできる楽しい杖道(2)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	11月13日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑭	誰でもできる楽しい杖道(3)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	12月4日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑮	誰でもできる楽しい杖道(4)	「誰でもできる楽しい杖道(1)」をご参照ください。 繰り返し受講される方、初めての受講の方にも対応した内容で実施いたします。	湯川 進太郎	1月15日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑯	人工知能(AI)と刑事裁判・捜査	最近話題の人工知能(AI)はさまざまな場面で利用が進んでいますが、これを犯罪捜査など刑事裁判に関わる分野でも利用しようという動きがあります。人工知能の基本的な内容を踏まえて、刑事裁判・捜査への応用にどのような問題があるかについて考えたいと思います。	清水 晴生	10月9日(木)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑰	そもそも「株式」とは何なのか？	新NISAの開始や日経平均の記録更新を受け、「株式」投資をする人が増えていますが、この「株式」とは何なのか、「株式」を取得するとどういうメリット・デメリットがあるのか、皆さんご存知でしょうか。本講座では、この「株式」について会社法の観点からやさしく説明したいと思います。	白石 智則	10月15日(水)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑱	「取締役」はどういう責任を負っているのか？	株式会社に大きな権限を持っている取締役は、どのような場合にどのような責任を負うのでしょうか。本講座では、「フジテレビ事件」などの最近の事件を例に挙げて、取締役の責任について会社法の観点からやさしく説明したいと思います。	白石 智則	11月12日(水)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
⑲	インターネット上の誹謗中傷等について自治体はいかに対応すべきか。	インターネット上の誹謗中傷という政策課題の特徴と自治体の政策手段を概観し、その特徴から物理的制御を使った政策立案の可能性について言及します。	岩崎 忠	10月30日(木)	4時限目 (14時40分～16時10分)
⑳	老朽化する水道管に対して、自治体はいかに対応すべきか。	高度成長期に整備された多くの水道管が更新の時期を迎えているが、自治体は財源不足や人員確保が困難な状況にある。こうした状況の中で、自治体はいかに対応すべきか。広域化・民営化の視点から考察したいと思います。	岩崎 忠	12月4日(木)	5時限目 (16時20分～17時50分)
㉑	国民国家とナショナリズム——歴史篇	国民国家・ナショナリズムの歴史的形成過程を論じたいと思います。	小島 望	10月30日(木)	3 時限目 (13時00分～14時30分)
㉒	国民国家とナショナリズム——規範論篇	国民国家・ナショナリズムは規範的に正当化し得るのかという論点を巡る、さまざまな立場を論じたいと思います。	小島 望	11月20日(木)	3 時限目 (13時00分～14時30分)

No.	講 座 名	学 習 内 容	教 員	日にち	時 間
㉓	相続登記の義務化について	令和6年4月1日より相続登記の義務化がなされましたが、日常生活を送っていく中で、「登記」に触れることはあまりないのではないのでしょうか。この講座では、相続の基本ルール、登記簿の見方、相続登記義務化の内容についてお話します。	川上 生馬	12月8日(月)	2 時限目 (10時40分～12時10分)
㉔	2026年度予算を読み解く(国の来年度予算の解説)	生活に身近な国の予算が12月に決まります。政府はどこに重点を置いて予算をおおうとしているのかを、いち早く、わかりやすくお話します。	藤井 亮二	1月14日(水)	2時限目 (10時40分～12時10分)
㉕	大人の“使える”メディアリテラシー《前編》	*その話、フェイク・偏り・決めつけはないか？ 初対面の情報に惑わされない為の“4つの疑問”(1)[即断するな]・(2)[鵜呑みにするな]の使い方を説明します。	下村 健一	10月17日(金)	3 時限目 (13時00分～14時30分)
㉖	大人の“使える”メディアリテラシー《中編》	*その話、フェイク・偏り・決めつけはないか？ 初対面の情報に惑わされない為の“4つの疑問”(3)[偏るな]・(4)[中だけ見るな]の使い方を説明します。	下村 健一	11月21日(金)	3 時限目 (13時00分～14時30分)
㉗	大人の“使える”メディアリテラシー《後編》	*自分の発信に、フェイク・偏り・決めつけはないか？ 悪意なき加害者にならない為の“4つの自問”(正確に・明確に・優しく・易しく)の使い方を説明します。	下村 健一	12月19日(金)	3 時限目 (13時00分～14時30分)
㉘	不当な二重価格表示について	「通常価格〇〇円のところ△△円」などのいわゆる二重価格表示はよく目にするところですが、場合によっては消費者の誤認を招き景品表示法に違反する不当表示であることがあります。景品表示法上の二重価格表示の考え方や、違反事例について紹介します。	田辺 治	10月23日(木)	4時限目 (14時40分～16時10分)
㉙	最近の不当表示による景品表示法違反事件について	最近の不当表示による景品表示法違反事件(お風呂用防カビ剤の不当表示、ダイエット食品の不当表示など)について紹介します。	田辺 治	11月6日(木)	4時限目 (14時40分～16時10分)

【お申し込み方法】(1講座単位で申し込みいただけます。また、お1人様何講座でも申し込みいただけます。)

Web申込フォームまたはファックスにてく可能な限り、Web申込フォームにて、お願いいたします。>

★申し込み締切りは、各講座の開講1週間前までとなります。

●Web申込フォーム

パソコン、スマートフォンで、次のページにアクセスして、必要項目を入力後、送信してください。

<https://forms.office.com/r/adwP0gnskw>

スマートフォン用QRコード



●ファックスの場合

以下の内容を明記してください。

①受講を希望する講座No.と講座名 ※講座名は、正確にご記入ください。

②氏名(フリガナ) ③〒・住所 ④連絡先の電話番号・FAX番号

⑤一般の方か卒業生かをご記入ください。

(本学卒業生の場合で、卒業学部・学科、在学中と姓が変わった方は旧姓もご記入ください。)

ファックス:0285-20-8161 公開講座係

〒323-8586 小山市駅東通り2-2-2 白鷗大学地域連携サポートセンター 公開講座係

【受 講 料】1講座90分：500円(税込)

希望者が5名に満たない場合は、閉講となりますので、あらかじめご了承ください。

メール等の申し込みが到着し、それぞれの講座が、5名以上となった状況で開講決定となります。

決定後、メール(または電話)にて、ご連絡いたします。

【受講料の納付について】

受講料は、開講日までに(開講日当日でも可)に、本キャンパス3階にある証紙券売機で、500円の証紙をご購入し、3階の地域連携サポートセンターで、受付を行ってください。

【教室について】

教室は受講日当日に、キャンパス内掲示にてお知らせいたします。

※全講座、本キャンパスでの開講です。

【お問合せ先】

白鷗大学 本キャンパス 地域連携サポートセンター

直通電話：0285-20-8114(平日のみ9:00～16:30)

【地図】



ご注意:校内に駐車場はございません。
近隣のコインパーキングをご利用ください。